

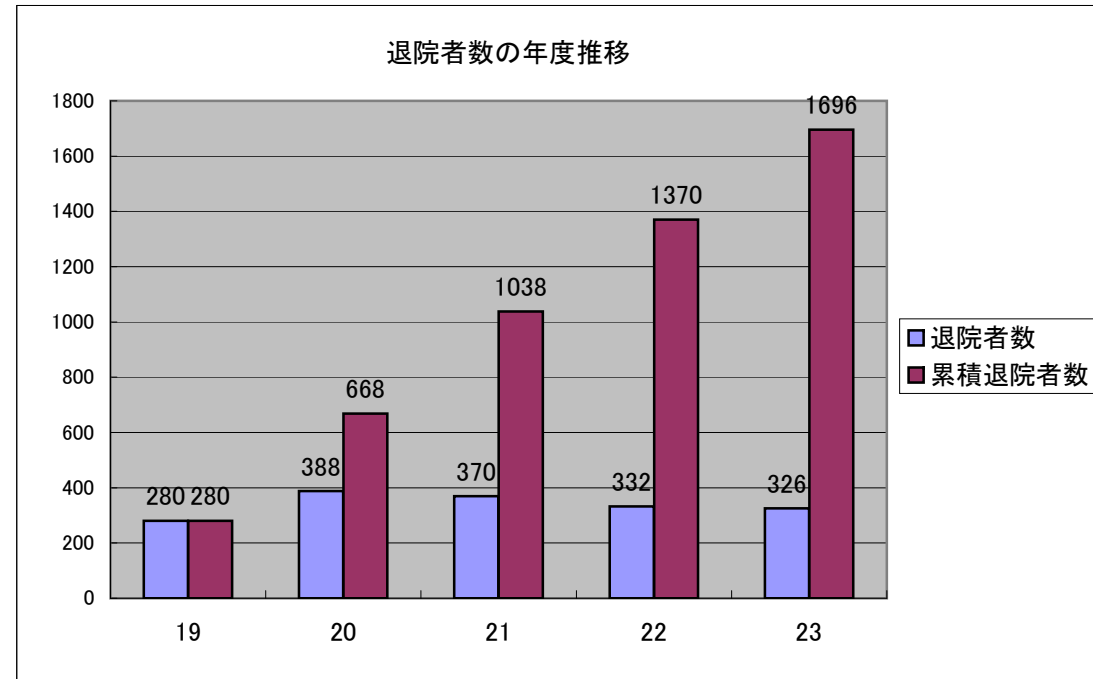
(2) 入院中の精神障害者の地域生活への移行

資料3-2

18.6.30現在の退院可能精神障害者数	1,000人
目標値 平成23年度末までの退院者数	835人

退院者数実績(19~23年度累計)
1,696人(203.1%)

地域生活移行者数 (19~23年度累計)
1,096人 (19年度:186人 20年度:273人 21年度:224人 22年度:216人 23年度:197人)



<退院先の状況>
 【平成23年度】

退院後の住まいの場	人数	割合	退院後の住まいの場	人数	割合
家庭	(同居)	100人 30.7%	老人関係施設	94人 28.9%	
	(単身)	38人 11.7%			
アパート	12人 3.7%	知的障害者施設	1人 0.0%		
グループホーム・ケアホーム	37人 11.4%	その他・不明	34人 10.5%		
生活訓練施設・福祉ホーム	10人 3.1%	計	326人 100.0%		
小計(地域生活移行)	197人 60.6%				

※1 県内の精神科病院に1年以上入院していた患者で、平成23年4月1日から24年3月末までの1年間に退院した者について、精神科病院を対象に調査を実施

※2 退院した患者1,814人のうち、社会的要因により入院していたものは450人で、死亡、他の病院へ転院した124人を除くと326人となる。このうち施設への入所・不明その他の129人を除く197人が地域生活に移行

【平成22年度】

退院後の住まいの場	人数	割合	退院後の住まいの場	人数	割合
家庭	(同居)	127人 38.3%	老人関係施設	103人 31.0%	
	(単身)	31人 9.3%			
アパート	11人 3.3%	知的障害者施設	0人 0.0%		
グループホーム・ケアホーム	31人 9.3%	その他・不明	13人 3.9%		
生活訓練施設・福祉ホーム	16人 4.8%	計	332人 100.0%		
小計(地域生活移行)	216人 65.1%				

※1 県内の精神科病院に1年以上入院していた患者で、平成22年4月1日から23年3月末までの1年間に退院した者について、精神科病院を対象に調査を実施

※2 退院した患者1,509人のうち、社会的要因により入院していたものは436人で、死亡、他の病院へ転院した104人を除くと332人となる。このうち施設への入所・不明その他の116人を除く216人が地域生活に移行

【第2期計画期間の実績評価】

【現状と課題】

精神障害者地域移行支援事業の推進等により、受け入れ条件が整えば退院可能な精神障害者(退院可能精神障害者)の退院者数は目標を上回ることができた。

第3期計画策定にあたり厚生労働省は「退院可能精神障害者」は抽象的であり、客観的に分析・評価することが難しいとして、新たな指標を示したため、本県においても第3期計画では国と同様に「1年未満の入院者の平成26年度における平均退院率を76%」を目標値とした。

【今後の取組の方向性】

地域移行支援事業は地域相談支援として自立支援法に基づく個別給付化され、指定一般相談支援事業者を引き継がれることになったが、円滑に移行が進むよう、保健所は地域体制整備コーディネーターとしての役割を担い、地域相談支援を実施する相談支援事業所、医療機関、市町村等と連携を図り、地域の基盤整備に向けた総合調整を担っていく。

【平成21年度】

退院後の住まいの場		人数	割合	退院後の住まいの場		人数	割合
家庭	(同居)	107人	28.9%	老人関係施設	119人	32.2%	
	(単身)	37人	10.0%				
アパート		19人	5.1%	知的障害者施設		3人	0.8%
グループホーム・ケアホーム		34人	9.2%	その他・不明		24人	6.5%
生活訓練施設・福祉ホーム		27人	7.3%	計	370人	100.0%	
小計(地域生活移行)		224人	60.5%				

※1 県内の精神科病院に1年以上入院していた患者で、平成21年4月1日から22年3月末までの1年間に退院した者について、精神科病院を対象に調査を実施

※2 退院した患者1,457人のうち、社会的要因により入院していたものは476人で、死亡、他の病院へ転院した106人を除くと370人となる。このうち施設への入所・不明その他の146人を除く224人が地域生活に移行

【平成19年度】

退院後の住まいの場		人数	割合	退院後の住まいの場		人数	割合
家庭	(同居)	101人	36.1%	老人関係施設	82人	29.3%	
	(単身)	43人	15.3%				
アパート		9人	3.2%	知的障害者施設		3人	1.1%
グループホーム・ケアホーム		18人	6.4%	その他・不明		9人	3.2%
生活訓練施設・福祉ホーム		15人	5.4%	計	280人	100.0%	
小計(地域生活移行)		186人	66.4%				

※1 県内の精神科病院に1年以上入院していた患者で、平成19年4月1日から20年3月末までの1年間に退院した者について、精神科病院を対象に調査を実施

※2 退院した患者1,043人のうち、社会的要因により入院していたものは363人で、死亡、他の病院へ転院した83人を除くと280人となる。このうち施設への入所・不明その他の94人を除く186人が地域生活に移行

【平成20年度】

退院後の住まいの場		人数	割合	退院後の住まいの場		人数	割合
家庭	(同居)	150人	38.7%	老人関係施設	89人	22.9%	
	(単身)	30人	7.7%				
アパート		34人	8.8%	知的障害者施設		5人	1.3%
グループホーム・ケアホーム		17人	4.4%	その他・不明		21人	5.4%
生活訓練施設・福祉ホーム		42人	10.8%	計	388人	100.0%	
小計(地域生活移行)		273人	70.4%				

※1 県内の精神科病院に1年以上入院していた患者で、平成20年4月1日から21年3月末までの1年間に退院した者について、精神科病院を対象に調査を実施

※2 退院した患者1,544人のうち、社会的要因により入院していたものは487人で、死亡、他の病院へ転院した99人を除くと388人となる。このうち施設への入所・不明その他の115人を除く273人が地域生活に移行